

令和3年度東京都立羽村特別支援学校年間指導計画

学 部	中学部		学 年	2年
教科等名	国語		グループ名	Aグループ
ねらい	(1) 日常生活に必要な身近な言葉を身につける。 (2) 人との関わりの中で、自分の思いをもち伝えようとする。 (3) 読み聞かせなどを通して、言葉のよさを味わい、言葉を使おうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	35単位時間			
使用教科書	レインボーことば絵じてん (学研)			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい (評価の観点)	備考
4 5 6 7	聞こう・話そう	13	○読み聞かせ ○物語などの映像鑑賞 ◆読み聞かせに注目し、いろいろな絵本などに興味をもつ。 ◆教師と一緒に絵本などを見て、登場するものや動作などを思い浮かべる。 ◆教師と一緒に絵本などを見て、時間の経過などの大体を捉える。 ◆絵本などを見て、好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。 ◆教師の読み聞かせに応じ、音声を模倣したり、表情や身振り、簡単な話し言葉などで表現したりする。 ◆身近な人からの話しかけに注目したり、応じて応えたりする。 ◆伝えたいことを思い浮かべ、身振りや音声などで表す。 ○挨拶、簡単な台詞の表現 ◆挨拶をしたり、簡単な台詞などを言ったりする中で、言葉や表現に慣れ、身に付けていく。 ○簡単な指示を聞き、それに応じた行動を取る。 ◆3語から4語で構成する指示や説明を聞き、意図を理解する。 ◆指示や説明に応じて思考したり判断したりする。	
8 9 10 11 12	書こう	14	○文字に興味をもち、書こうとすること ◆教師が文字を書く様子をみようとしたり、身の回りにある様々な文字に対して指さしをしたりする。 ◆教師が文字を書く様子を模倣して、自分なりの書き方で文字に見立てた形を書く。 ○自分名前や物の名前を文字で表したり、書いたりすること。 ◆具体物や絵、写真などと単語や文字カードとを一致させられる。 ◆見本となる文字をなぞったり、書けるようになった文字をマスの中に書いたりして表す	
1 2 3	読もう	8	○絵本などを読む。 ◆絵本などを見たりすることで、身近にある事物や事柄、生き物などが表現されていることに気付く。 ◆絵本や写真を指さしたり、意識を向けたりする。 ◆絵や写真、シンボルマークなどが表す意味を識別する。 ◆言葉のもつ音やリズム、イメージを感じる。 ◆登場するものの動作などを思い浮かべる。 ◆時間の経過などの大体を捉える。 ◆シンボルマークや標識などの特徴に気付き、意味を考えたり、意味に沿った行動をしたりする。 ◆好きな場面を伝えたり、言葉などを模倣したりする。	

通年	言葉の特徴や使い方に関する学習 言語文化に関する学習	<ul style="list-style-type: none"> ○物の名前や動作を表す言葉 ○身近なものの名前を表す言葉 ○体の部位を表す言葉 ◆身近な人の話し掛けや会話などの話し言葉に慣れ、言葉が、気持ちや要求を表していると感じる。 ◆日常生活でよく使われている平仮名を読む。 ◆身近な人との会話をとおして、物の名前や動作など、いろいろな言葉の種類に触れる。 ○昔話などの読み聞かせ ◆昔話や童謡の歌詞などの言葉の響きやリズムに親しむ。 ○物語に関連した手遊びなど ◆遊びをとおして、言葉のもつ楽しさに触れる。 ○クレヨンや鉛筆など、色々な筆記具で書くこと ◆いろいろな筆記具に触れ、書くことを知る。 ◆筆記具の持ち方や、正しい姿勢で書くことを知る。文字に興味を持ち、書こうとする。 ○なぞり書きなどの書字学習など ◆それぞれ正しい持ち方や姿勢で書く。 	
----	-------------------------------	---	--

学 部	中学部		学 年	2年
教科等名	数学		グループ名	Aグループ
ねらい	(1)身の回りの物の色・形・大小・多少・長短に気づき、具体物を使って操作することができる。 (2)身の回りの物の数を表現したり、形の違いを捉えたりする力を養う。 (3)数学の学習に関心をもって取り組もうとする態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	35単位時間			
使用教科書	ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」③(6～9までのたし算、ひき算、位取り) (同成社)			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5	身近な色や形を知ろう	7	(色) ○2～3色の中から色の弁別を行う ◆色の違いに気づき、見分ける力を養う。 (形) ○異なる2つの形の中から、見本と同じ形を選び、形の違いを意識する ◆丸や三角など形の違いに気づくことができる。	
6 7	物の大きさの違いを知ろう	7	(大小) ○大きさの違う型はめなどを用いて、決められた位置に当てはめる ◆物の大小を意識してその違いに気づくことができる。	
9 10	長い物と短い物	7	(長短) ○具体物の長さを比べ、どちらかを選択する ◆長さの測定に関する意識をもつ。	
11 12	数えよう	7	(数唱) ○ゲームなど数に関する活動の中で、教師と一緒に数唱を行う ◆具体的な活動を通して数への関心や理解を深める。	
1 2 3	集めよう	7	<数と計算> ○具体物を操作して10の集まりを作る ◆活動を通して、数のまとまりを意識する。	
通年	計算	通年	<数と計算> ○数唱、一対一対応、分類、計数、大小比較 など ◆基本的な計算方法を身に付ける。	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	音楽	グループ名	Aグループ	
ねらい	(1) 音楽表現に必要な歌唱、器楽、音楽作り、身体表現の技能を身に付ける。 (2) 音楽を表現する意図をもち、音楽を味わいながら聴くことができる。 (3) 音楽活動する楽しさや経験を生かし、生活を潤いあるものにする。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	おんがく☆☆☆			
月	単元（題材）名	指導時数	主な学習内容、ねらい（評価の観点）	備考
4 5	音楽のもつ楽しさを感じて表現しよう	8	○歌唱「校歌」「星の世界」など 器楽 楽器の使い方など 音楽づくり リズム遊び 身体表現「マンマミーア」など 鑑賞「世界の音楽」 ◆歌詞の一部を歌ったり、ハンドサインで表現したりする。 曲の中で自分の好きなタイミングで楽器を演奏する。 簡単なリズムを使い楽器や手拍子で演奏する。 曲に合わせて教師の手本を模倣する。 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。	使用曲は変更になることがあります。
6 7 9	ハーモニーやリズムを感じて表現しよう	20	○歌唱「夏の日の贈り物」「校歌」など 器楽「星の世界」など 音楽づくり 「リズムパターンを作ろう」 鑑賞 クラシック音楽よりCD、DVD鑑賞 ◆歌詞の一部を歌ったり、ハンドサインで表現したりする。 教師と一緒に正しいタイミングで演奏したり、自分の好きなタイミングで楽器を演奏したりする。 簡単なリズムカードの中から自分の好きなリズムを選んでオリジナルのリズムを作り演奏する。 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。	
10 11	文化祭に向けて準備をしよう	21	○歌唱「文化祭の曲」「世界の音楽」など 器楽「文化祭の曲」など 身体表現 文化祭に向けて「世界の芸能」 鑑賞 「生演奏」など ◆歌詞の一部を歌ったり、ハンドサインで表現したりする。 友達と音を合わせて演奏する。 曲の雰囲気を感じて、身体を動かす。 生の音や演奏に触れ、実際の音を味わって聴く。	

12 1	日本の伝統音楽を楽しもう	9	<p>○歌唱「ビリーブ」 歌唱共通教材：「ふるさと」など 器楽「和太鼓」など 身体表現「花笠音頭」など 鑑賞「和太鼓の演奏」など</p> <p>◆強弱を理解し、区別をして歌う。 面打ちと縁打ちの区別をして演奏する。 曲の雰囲気を感じて、身体を動かす。 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</p>	
2 3	<p>・卒業式を意識しよう ・1年間を振り返ろう</p>	12	<p>○歌唱「卒業式の歌」「校歌」「国歌」など 器楽 小太鼓など 身体表現「花笠音頭」など 鑑賞「卒業に関する歌」</p> <p>◆曲の雰囲気を感じて歌う。 強弱を理解し、区別して演奏する。 曲想に合わせて、友達と一緒に身体を動かす。 演奏者や映像に注目して、静かに鑑賞する。</p>	
通 年	世界の音楽		<p>○鑑賞、身体表現</p> <p>◆オリンピック・パラリンピックに向けて、世界の音楽を知る。</p>	

学 部	中学部		学 年	第2学年
教科等名	美術		グループ名	1段階
ねらい	(1) 様々な技法を体験して、描く楽しさを感じながら作品を作る。 (2) 様々な立体技法を通して、手指や道具を使って物を作る楽しさを経験する。 (3) 友達の作品の良さを感じ、様々な芸術作品の面白さを知る。 (4) 日本や世界の国々の様々な美術作品を知る。			
担当教員				
年間授業時数	70 単位時間			
使用教科書	わたしだけのほらぺこあおむし ぬりえ絵本			
月	単元(題材)名	指導 時数	○主な学習内容 ◆ねらい(評価の観点)	備考
4 5 6	様々な技法	10	○オリエンテーション ○様々な技法 ○ダンボールを使って ○色の学習 ◆混色に親しみ、色を並べる楽しさを感じながら作品を作る。 ◆ダンボールや道具の扱い方を知り、作る体験する。 ◆様々な技法に親しみ、美術の楽しさを感じる。	
7	粘土で作る	6	○紙粘土 ◆手指で紙粘土の感触を感じながら作る。	
	陶芸を作る	6	○陶芸 ◆土の質感を感じながら作業をする。 ◆「成型→素焼き」を体験する。	
9	陶芸を作る	4	○陶芸 ◆「釉薬掛け→本焼き」を体験する。	
10	様々な技法	8	○染め紙 ◆様々な技法に親しみ、制作経験の幅を広げる。	
11 12	「羽ばたき祭」 に向けて	6	○羽ばたき祭の準備、片付け ○舞台大道具、背景、衣装などを作る。 ◆道具を安全に扱い、目的に合わせて使う。 ◆文化祭に向けて、楽しみながら取り組む。	
	様々な技法	10	○マーブリング ◆様々な技法に親しみ、制作経験の幅を広げる。	
1 2	版画	10	○スチレン版画 ◆手順を理解し、色や形の面白さを感じながら制作する。	
3	段ボールアート	10	○オブジェづくり(共同制作) ◆段ボールを素材にして、彩色、切断、組み立ての制作を友達と協力して行う。	
通 年	鑑賞		○鑑賞 ◆友達の作品や芸術作品の鑑賞を通して作品の面白さを感じる。 ◆日本の伝統文化や世界各国の美術を知る。	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	保健体育	グループ名	Aグループ	
ねらい	(1) 適切な運動の経験を通して、体力の向上や心身の健康の保持増進を図る。 (2) 様々な運動の経験を通して、自己の運動能力を高める。 (3) 集団の中での自分の役割と責任を自覚し、集団行動の充実に努める態度を養う。 (4) 決まりやルールを遵守し、自他の安全に留意する運動する態度を養う。			
担当教員				
年間授業時数	140 単位時間			
使用教科書	子供の生活⑥ じょうぶなからだになれるよ！			
月	単元（題材）名	指導時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5 6 7	体づくり運動	26	○集団行動 ◆リズムにのって体を動かす運動に取り組む。 ◆仲間と一緒に運動する力を養う。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。	
4	陸上競技 「短距離走」	8	○50m走、100m走 ◆決められた距離をゴールまで活動できるようになる。	
5	ダンス	13	○現代的なリズムのダンス ◆リズムに合わせて体を動かす。	
6	体力テスト	3	○体力テスト8種 ◆いろいろな運動を経験する。	
7	水泳	9	○水慣れ、アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れる。 ◆アクアビクスや水中運動を通して、水の中での動きの基礎を身に付ける。 ◆ルールを守って、安全に活動できるようになる。	
9 10 11 12	体づくり運動	26	○体ほぐしの運動 ◆ストレッチなどの心をリラックスさせる運動に取り組む。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。	
9	水泳	2	○水慣れ、アクアビクス、泳法練習 ◆水中運動に慣れる。 ◆アクアビクスや水中運動を通して、水の中での動きの基礎を身に付ける。 ◆ルールを守って、安全に活動できるようになる。	
10	縄跳び	9	○一人縄跳び、大縄跳び、ダブルダッチ ◆自分に合った跳び方で跳ぶことができる。 ◆連続してジャンプすることができる。	

11	球技 「サッカー」	8	○ドリブル、パス、シュート ◆ボールを意識してパスやシュートをすることができる。 ○ゲーム ◆簡易ルールでゲームに参加する。	
12	球技 「ボッチャ」	4	○オリンピック・パラリンピックについて知識を深める ◆オリンピック、パラリンピックについて学習する。 ○パラリンピック競技のボッチャに親しむ ◆目標物に向かって運動する力を養う。	
1 2 3	体づくり運動	20	○体ほぐしの運動 ◆ストレッチなどの心をリラックスさせる運動に取り組む。 ○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。	
1 2	球技 「ボッチャ」	2	○オリンピック・パラリンピックについて知識を深める ◆オリンピック、パラリンピックについて学習する。 ○パラリンピック競技のボッチャに親しむ ◆目標物に向かって運動する力を養う。	
	陸上競技 「長距離走」	5	○ラジオ体操 ◆ラジオ体操を身に付ける。 ○長距離走 ◆継続して運動する力を養う。 ◆体力を向上させ、健康の保持増進を図る。	
	保健「健康と体」	2	○栄養、けが、女性と男性の違いなど ◆偏食をしないで何でも食べる意識をもつ。 ◆けがの処置の仕方や予防の方法を知る。 ◆男女の違いについて知る。	
3	ダンス	4	○現代的なリズムのダンス ◆リズムに合わせて体を動かす。	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	職業・家庭	グループ名	1段階	
ねらい	(1) 社会にあるいろいろな仕事を知る。 (2) 産業現場等における見学を通して働くことへの関心を高める。 (3) 家庭生活に生かすことができる調理の基礎的な知識、技能を身に付ける。 (4) ものづくりを通して、被服についての関心を高める。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	職業・家庭 楽しい職業科 わたしたちの夢につながる			
月	単元名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4	オリエンテーション	1	○教科【職業・家庭】について ◆1年間の活動内容を知る。 ◆期待感をもつことができる。	
	家の中の仕事をしよう	2	○家庭の仕事について ◆家庭における家族の立場や役割を理解する。 ◆家の中の仕事に興味をもち、できることを増やす。	
	小物作りをしよう	4	○小物作りの工程を知り、手順に沿って作業する ◆針や糸、はさみを使い、並縫いをする。	
5	洗濯をしよう	2	○靴下やシャツの手洗いの方法について知る ◆洗濯の方法を理解する。 ◆手先を見ながら、洗濯ものを干す。 ◆洗濯用具、器具、洗剤の使い方を知る。	
6	日野自動車工場について調べよう	3	○日野自動車工場でどんな仕事をしているか調べる ○日野自動車工場へ見学にいき、見学先で見たこと、感じたことをまとめ、発表する ◆日野自動車工場の仕事について知る。 ◆見てきたことや感じたことをまとめたり伝えたりすることができる。	
7	小物作りをしよう	3	○針に糸を通す ○織り目に合わせてすくう ◆針穴をよく見て糸を通す。 ◆織り目をよく見て丁寧に行う。 ○ミシンやアイロンを使い、仕上げをする ◆安全に道具を使う。	
9 10	ほうとうを作ろう	6	○ほうとうの作り方や材料を知る ◆包丁を安全に扱い、野菜を同じ大きさに切る。 ◆調理器具の正しい使い方を知る。 ○調理分担を行い、協力して取り組む	

11	小物作りをしよう	4	<ul style="list-style-type: none"> ○針に糸を通す ○織り目に合わせてすくう ◆針穴をよく見て糸を通す。 ◆織り目をよく見て丁寧に行う。 ○ミシンやアイロンを使い、仕上げをする ◆安全に道具を使う。 	
12	高等部を見学しよう	3	<ul style="list-style-type: none"> ○高等部ではどんな活動をするのか調べる ○高等部を見学し、感じたことをまとめ、発表する ◆高等部での活動について知る。 ◆見てきたことや感じたことをまとめたり伝えたりすることができる。 	
1 2	日本と外国の料理を作ろう	6	<ul style="list-style-type: none"> ○同じ材料で、日本と外国それぞれの味付けや方法で調理する ◆外国の食文化に触れ、材料や味付けの違いを知る。 ◆包丁や調理器具を安全に扱う。 ○調理分担を行い、協力して取り組む。 ◆自分の役割を理解して友達と協力して調理を行う。 	
3	身だしなみを整えよう。	1	<ul style="list-style-type: none"> ○身だしなみチェックをする ○ハンカチ・ティッシュなど持ち物を確認する ◆正しい身だしなみについて理解する。 ◆手洗いや鼻をかむときに必要な持ち物を確認する。 ◆進級に向けて意識をもつ。 	

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	特別活動	グループ名	学級	
ねらい	(1) 心身の調和のとれた個性の伸張を図る。 (2) 望ましい人間関係を形成し、集団への連帯感を深める。 (3) 健全な生活態度を身に付ける。 (4) 学校の中での役割を意識し、社会の一員としての自覚をもつ。			
担当教員				
年間授業時数	35			
使用教科書	—			
月	単元名	時数	○主な学習内容 ◆ねらい（評価の観点）	備考
4	2年生になって 新学期を迎えて	4	○自己紹介 ○個人目標とクラス目標決め ○係活動決め ◆新しい学部や学級、生活リズムに慣れ、集団の一員としての意識をもつ。	
5 6	役割分担して取 り組もう	6	○物づくり ◆学級集団の中で役割を分担して、自分の役割を意識してやり遂げる。	
7	学期のまとめ① 長期休業中の過 ごし方	2	○家庭での役割（手伝い） ○規則正しい生活と余暇活動 ◆家庭における自分の役割を決め、担う。 ◆休業中の予定や余暇活動について計画を立てたり、希望を出したり、選択したりする。	
9 10	宿泊行事につい て	6	○係活動決め ○振り返り ◆学年集団での活動の中で役割を担い、最後までやり遂げる。 ◆宿泊行事を振り返り、自分自身や友達の頑張りや良かった所を共有する。	
11	周りの人の役立 つことをしよう	6	○交流会等の準備・飾りつけ・買い物学習 ◆小集団での役割を分担して、友達と協力して活動に取り組む。 ◆集団での活動を通して、自分の頑張りや友達の良さに気付き、認め合う。	
12	学期のまとめ② 長期休業中の過 ごし方	2	○家庭での役割（手伝い） ○規則正しい生活と余暇活動 ◆家庭における自分の役割を決め、担う。 ◆休業中の予定や余暇活動について計画を立てたり、希望を出したり、選択したりする。	
1	絆を深めよう	6	○集団活動（レクリエーション、ゲーム） ○交流会 ◆小集団の中で友達を意識してレクリエーションやゲーム活動をする。	

2			◆自治活動など、先輩方からやり方を教わり、他者とかかわり合いながら活動に取り組む。	
3	一年間のまとめ	3	○1年間の振り返り ○まとめの会 ○3学年に向けての見通しや目標 ◆2学年での出来事を振り返り、3学年に進級する意識や目標をもつ。	
通年	余暇の充実に向けて		○選択して余暇の充実をはかる。 ○娯楽活動の施行と実践 ◆カラオケ、DVD鑑賞などより選択し、余暇活動の充実を図る。	

学 部	中学部	学 年	2年	
教科等名	自立活動	グループ名	1組	
ねらい	(1) 障害による学習上又は生活上の困難を主体的に改善・克服する (2) 必要な知識、技能、態度及び習慣を養い、もって心身の調和的発達 の基盤を培う。			
担当教員				
年間授業時数	70単位時間			
使用教科書	特になし			
月	題材名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
通 年	※項目と区分に 則して、題材を 選定する	70	<p>※下記項目より、学習内容とねらいを設定する。</p> <p>○健康の保持</p> <p>◆生活のリズムや生活習慣の形成に関する事。</p> <p>◆病気の状態の理解と生活管理に関する事。</p> <p>◆身体各部の状態の理解と養護に関する事。</p> <p>◆障害の特性の理解と生活環境の調整に関する事。</p> <p>◆健康状態の維持・改善に関する事。</p> <p>○心理的な安定</p> <p>◆情緒の安定に関する事。</p> <p>◆状況の理解と変化への対応に関する事。</p> <p>◆障害による学習上又は生活上の困難を改善・克服する意欲に 関する事。</p> <p>○人間関係の形成</p> <p>◆他者とのかかわりの基礎に関する事。</p> <p>◆他者の意図や感情の理解に関する事。</p> <p>◆自己の理解と行動の調整に関する事。</p> <p>◆集団への参加の基礎に関する事。</p> <p>○環境の把握</p> <p>◆保有する感覚の活用に関する事。</p> <p>◆感覚や認知の特性への対応に関する事。</p> <p>◆感覚の補助及び代行手段の活用に関する事。</p> <p>◆感覚を総合的に活用した周囲の状況の把握に関する事。</p> <p>◆認知や行動の手掛かりとなる概念の形成に関する事</p> <p>○身体の動き</p> <p>◆姿勢と運動・動作の基本的技能に関する事。</p> <p>◆姿勢保持と運動・動作の補助的手段の活用に関する事。</p> <p>◆日常生活に必要な基本動作に関する事。</p> <p>◆身体の移動能力に関する事。</p> <p>◆作業に必要な動作と円滑な遂行に関する事。</p> <p>○コミュニケーション</p> <p>◆コミュニケーションの基礎的能力に関する事。</p> <p>◆言語の受容と表出に関する事。</p> <p>◆言語の形成と活用に関する事。</p> <p>◆コミュニケーション手段の選択と活用に関する事。</p> <p>◆状況に応じたコミュニケーションに関する事。</p>	生徒の実 態に合わ せ、実施す る。また、 教育活動 全体でも 取り組ん でいく。

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	日常生活の指導	グループ名	重度重複学級	
ねらい	(1)個々の実態に応じ、社会参加を目標に基本的な生活習慣の定着を図る。 (2)一日の学校生活への見通しをもち、主体的に行動する力を養う。 (3)集団の中で自分の役割を果たし、友達と協力して行動する力を育てる。			
担当教員				
年間授業時数	318.5 単位時間			
使用教科書				
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4 5	自分のことは自分でやろうⅠ ～活動の準備や片付けをしよう～ ～清潔に過ごそう～	58.7	○見通しをもって行動すること ○排せつ、手洗いの仕方を身に付けること ○自分の身体を清潔に保つこと ◆予定カード等で一日の予定や献立を意識できる。 ◆印を手がかりに、椅子や机を自分で所定の位置まで運ぶことができる。 ◆教師の支援で給食の身支度や準備・片付けができる。 ◆ことばやサインで便意を伝えて、トイレに行くことができる。 ◆適切な量のペーパーを使い後始末ができる。 ◆排せつ後に手洗いをしたり、身なりを整えたりすることができる。 ◆手洗い後にハンカチで手を拭き、ポケットにしまうことができる。 ◆教員の仕上げ磨きの際に口を一定時間大きく開けることができる。 ◆口に水を一定時間含めて吐き出すことができる。	※左記学習内容を主要に行い、その内容も必要に応じて指導する。
6 7	いろいろな人とかかわろう～挨拶をしよう～	51.5	○場面に応じた挨拶、返事をする事 ◆他者からの挨拶に発声や身振りで挨拶を返すことができる。 ◆呼名に挙手や発声で反応することができる。	
9 10	自分のことは自分でやろうⅡ ～身だしなみを整えよう～	68	○靴や衣服の着脱を行うこと ◆少しの支援で靴や衣服を着脱し、丁寧にたたんでかごに入れる。 ◆上着を少しの支援でハンガーにかける。 ◆鏡を見て服装を確認し、教員と一緒に整える。	
11 12	ルールやマナーを守ろうⅠ ～安全に過ごそう～ ～順番を守ろう～ ルールやマナーを守ろうⅡ ～時間を守ろう～	60	○校内を安全に移動すること ○自分の順番を理解して行動すること ◆教員の言葉かけでバスから安全にゆっくり降りることができる。 ◆廊下の右側を意識し、他者と並んで歩くことができる。 ◆自分の順番を待ったり、自分の順番で行動したりすることができる。 ○時間を意識して行動すること ◆タイマーや時計の合図を見聞きして、活動を開始・終了することができる。	

<p>1 2 3</p>	<p>みんなで力を 合わせよう ～役割をやり 遂げよう～ ～教室をきれ いにしよう～ ～友達と一緒 に行動しよう ～</p>	<p>80.3</p>	<p>○係活動 ○活動場所をきれいにすること ◆絵カードや手順表を手がかりに教員の少しの支援で朝 や帰りの会の司会ができる。 ◆決められた係活動や役割を最後まで行うことができ る。 ◆教師や友達に頼まれた仕事を意欲的に行うことができ る。 ◆所定の位置に椅子や机を運ぶことができる。 ◆回数の目標を定めて一定時間雑巾がけを行うことがで きる。 ◆友達とペースを合わせて行動することができる。</p>	
----------------------	--	-------------	---	--

学 部	中学部	学 年	2年	
教科等名	生活単元学習	グループ名	学年	
ねらい	(1) 単元の中の様々な活動を通して、生活力の向上を目指す。 (2) 体験を通して、共に学び合い、支え合う力を付ける。 (3) 体験を通して、「考える力」「伝え合う力」「協力する力」を伸ばす。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	レインボーことば絵じてん、にっぽんちず絵本、ゆっくり学ぶ子のための「さんすう」③(6～9までのたし算、ひき算、位取り)、みるずかん・かんじるずかん たねのずかん、おんがく☆☆☆、わたしだけのはらぺこあおむし むりえ絵本、子供の生活⑥ じょうぶなからだになれるよ!、職業・家庭 楽しい職業科 わたしたちの夢につながる、絵本 ABC			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい(評価の観点)	備考
4	進級を祝おう	3	○進級について知ろう ◆進級したことで変わったことを知る。 ○2年生の目標を決めよう ◆2年生の個人の目標を決める。	国語・社会
5 6	学校の周辺を調べよう	4	○羽村市を調べよう ◆羽村市には、どのような社会資源があるのかを調べる。 ○調べたことをまとめよう ◆友達と協力して、調べたことを大きな用紙にまとめていく。 ○調べたことを発表しよう ◆相手を意識して、発表する力を伸ばす。相手を意識して、発表を聞く。	国語・社会
7	オリンピック・パラリンピックを知ろう	2	○オリンピック・パラリンピックってなに? ◆オリンピック・パラリンピックについて知る。 ◆パラリンピック種目を体験する。	保健体育
9 10	移動教室を成功させよう	4	○移動教室に行こう ◆移動教室の行先や内容について知り、友達と一緒に移動教室に関連する事柄を調べる(地理、産業、気候など) ○調べたことを発表しよう ◆相手を意識し発表する・聞く。 ○移動教室を成功させよう ◆自分の役割を理解して係活動に取り組み、主体的に移動教室に参加する。	国語・社会 理科
10 11	文化祭を成功させよう	4	○舞台発表を知ろう ◆舞台発表の内容を知り、やりたい活動を選択したり、役割分担を話し合っ決めてたりする。 ○みんなで舞台発表を成功させよう ◆友達と一緒に、文化祭に必要な道具や衣装等を考え、作り、準備する。	国語・社会 美術・音楽
12	地域清掃をしよう	2	○学校をきれいにしよう ◆奉仕活動(学校の落ち葉拾い)を行い、自尊心を高め	社会 職業・家庭

			る。	
1 2 3	伝承遊びをし よう	3	○日本の伝統的な遊び ◆日本の伝統的な遊びを体験しながら知る。 ◆道具作りを通して、伝統を知る。	社会
	1年を振り返 ろう	2	○1年間の行事や取り組んできた内容を振り返る活動 ◆自他を理解して役割を決め、責任をもって取り組む。 ◆友達と協力しながら、活動に取り組む。	国語・社会
通年	外国の文化に 親しまう	6	○身近な外国語や外国の文化を知る。 ◆簡単な単語や歌を通して英語に親しみ、オリンピッ ク・パラリンピックの学習を通して外国の言語や文化 に関心をもつ。	英語
	危険から身を守 れるようにし よう。 ①交通事故か ら身を守ろ う。 ②犯罪から身 を守ろう。 ③災害から身 を守ろう	5	○交通安全教室 ◆交通ルールを理解し、安全な行動ができるようにする。 ○セーフティ教室 ◆犯罪や危険について理解し、自分を守る行動ができる ようにする。 ○総合防災訓練 ◆災害を想定した訓練を行い、防災に対する知識を持ち、 自分を守る行動ができるようにする。	視覚教材 を活用す る。 実際の場 面に近づ けた体験 学習をす る。
	さまざまな施 設を利用しよ う	通年	○マナーを守り、公共施設や商業施設を利用する実践的 活動。 ◆地域の公共施設や文化施設、商業施設等を利用し、い ろいろな体験をする。 ◆予算内で計画を立てて商品を選んで買い物をする。量 を考えて買い物をし、分配する。	国語・数学 社会

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	作業学習	グループ名	重度・重複学級	
ねらい	(1)自信をもって取り組み、働くことの楽しさを知る。 (2)自分の役割（作業）に責任をもって、一定時間持続して取り組む。 (3)教員や友達に対して、挨拶・返事・報告・相談を行うことができる。			
担当教員				
年間授業時数	87.5 単位時間			
使用教科書	—			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4	作業班について知ろう	7.5	○各作業班の活動内容について知る ○作業工程や手順を見学・体験する ○入退室時の手順について知る ○挨拶・返事の仕方を知る ◆自分の所属班について、作業内容に興味をもつことができる。 ◆所属班の作業工程や手順が分かる。 ◆入退室時の手順が分かる。 ◆適切な挨拶や返事ができる。	
5 6 7 9	役割を分担して作業に取り組もう	35	○自分の役割を知る ○報告、相談の仕方を知る ○集中力を持続させて作業する ◆自分の役割の順に慣れ、短い見通しをもって取り組むことができる。 ◆適切な挨拶や返事ができる。仕事が終わった時や困った時に、発声やカード等で教師に伝えることができる。 ◆一定時間や一定量の作業に取り組むことができる。	
10 11 12	文化祭販売会の準備・運営をしよう	17.5	○文化祭での作業製品販売会について知る ○販売会に向けた看板やポスター等を作成する ○販売の仕方や役割を知り、商品を販売する ○販売会の振り返りをする ◆販売会の日時や流れを知ることができる。 ◆着色したり、シールを貼ったりして、看板やポスターを作ることができる。 ◆販売会での自分の役割を担うことができる。 ◆販売会での活動の様子を写真等で振り返ることができる。	
12 1	作業量や作業時間を延ばして作業に取り組もう	15	○挨拶・返事、報告、相談を行う ○作業量や作業時間を延ばして作業に取り組む ◆適切な挨拶や返事ができる。仕事が終わった時や困った時に、発声やカード等で教師に伝えることができる。 ◆作業量や作業時間を延ばして、一定時間や一定量の作業に取り組むことができる。	

2 3	1年間の活動 のまとめと次 年度に向けて	12.5	<ul style="list-style-type: none"> ○次年度の作業紹介に向けた準備をする ○作業室の清掃・整理整頓を行う ○1年間のまとめを行う ◆新しく作業学習に加わる後輩に向けて、作業内容や製品について伝えるための準備をすることができる。 ◆使用した作業室を清掃したり、整理整頓したりすることができる。 ◆1年間の活動を振り返り、頑張ったことやできるようになったことなどを発表することができる。 	
--------	----------------------------	------	--	--

学 部	中学部	学 年	第2学年	
教科等名	総合的な学習の時間	グループ名	学年	
ねらい	(1) 活動を通して、友達や教員との関わりを意識し、自ら行動する力を培う。 (2) 日本や世界の伝統文化や芸能に触れる。 (3) 自らの知識や技能を働かせながら、よりよく課題を解決する力を培う。			
担当教員				
年間授業時数	35 単位時間			
使用教科書	—			
月	単元名	時数	○主な学習内容、◆ねらい（評価の観点）	備考
4	新入生歓迎会を成功させよう	2	○上級生として歓迎会の運営をする ○よさこいソーランを発表する ◆役割分担を確認して取り組む。	
5 6 7	日本や世界の伝統文化を知ろう	8	○映像などで伝統文化について鑑賞する ○伝統的な文化について調べ学習をする ◆伝統文化について興味・関心をもつ。 ◆発表を通して理解を深める。 ◆友達と協力して、準備や発表をする。	
9 10	日本や世界の伝統文化を体験しよう	8	○伝統的な事柄に関連するものを制作する ○伝統的な事柄を知り、体験する ◆伝統文化について興味・関心をもつ。 ◆制作活動を通して協力する。 ◆伝統的な踊りに取り組み、発表する。	
11 12	文化祭で発表しよう	6	○チームに分かれて踊りを練習する ○衣装、小道具づくり ◆グループで練習をする。 ◆曲や踊りの特徴を知る。 ◆招待状・お礼状作成し交流を深める。	
1 2	日本の音楽を味わおう 花笠おどり	6	○花笠音頭について調べる 地域・歌詞、花の種類など ○花笠踊りについて映像を見たり、踊ったりする ◆花笠踊りについて、地域、由来等調べ学習に取り組み、興味を広げる。 ◆振付を確認し練習に取り組む。	
2 3	3年生を送る会を成功させよう	5	○3年生を送る会の準備、メッセージカード作成 ○集団で花笠おどりの発表をする ○他学年と合同で発表会を行う ◆写真や手順カードを手がかりに活動内容を理解し、教員や友達と一緒に活動を楽しむ。 ◆練習で習得した踊りの技術を意識して踊る。	